

自閉症・情緒障がい特別支援学級 合同算数科学習指導案

児 童 3年1名 計1名

授業者 T1 及川 勇 ・ (T2 引地 真弓)

活 動 名	かずとあそぼう
指導事項	数遊びや操作活動などを通して、友達と楽しく関わり合いながら、数に親しむことができるようにする。
のぞむ児童の姿	・数遊びや操作活動などを通し、数と親しむことができる。 ・ルールを理解し、よい言葉かけをしながら、友達と仲良く活動することができる。
活動の目標	○友達と楽しく関わり合って活動しながら、数に親しむことができる。

1 活動について

(1) 児童について

本学級は、3年男児1名が在籍しており、個に応じた教科学習や交流及び共同学習（以下交流学習）、支援学級での合同の学習を行っている。本児は知的な遅れを併せ持っており、自分の思いを相手に伝えることはできるが、話の中身を整理して、相手の話に合わせた会話をするのは難しい。普段の学習や生活の中では、初めての活動や自信のない活動をする時は、嫌がったり大きな声を出して怒ったりする姿が時々見られる。交流学級では、周りの友達の優しい配慮があるものの、活動のルールがよく分からなくて動けなかったり、友達とのコミュニケーションが取れないためにうまく関われないでいたりすることが多い。しかし、支援学級同士での合同の学習では、自分の欲求を出すなど、一緒に活動を楽しみながら学習に取り組もうとしている。

児童Aの学びの実態は次の通りである。

児童	学年	学びの実態等
A	3	<ul style="list-style-type: none"> ・1～150くらいまで数を唱えたり書いたりすることができる。 ・数系列での理解はできているが、数の大小比較など量としての捉えが曖昧である。 ・繰り上がりや繰り下がりが1回のたし算やひき算は、5や10のまとまりを意識しながら、指を使ったり暗算をしたりして計算することができる。 ・何度か練習して自分でできる自信がつくと、集中して学習することができる。 ・交流学習などの多人数集団より、支援学級や個別学習の方が、落ち着いて話を聞いたり活動したりすることができる。

(2) 活動を通して身に付けたい力について（指導にあたって）

本活動の目標は、活動を通して数に親しむことである。普段の算数の個別学習は1対1で行っているため、数の面白さを感じることや他者との関わりが少ない。

そこで、自立活動の内容を意識して授業を組み立てたいと考える。本学級の児童の自立活動の重点目標は、

①体験を通して他者と関わるができる。【3 人間関係の形成（1）】

②ルールを守って集団遊びができる。【3 人間関係の形成（4）】

③相手の意図を受けとめたり、自分の考えを伝えたりすることができる。【6 コミュニケーション（2）】

であり、自閉症・情緒障がい者の特性として他の人との関わりやコミュニケーションに難しさがある。

本校の特別支援学級には、知的障がい特別支援学級（2年男子1名，3年男子1名，4年女子1名）もあり、普段から合同の学習を仲良く一緒に行っている。学習集団が4名になることで、担任以外の他者との関わりをもちながら、助け合ってペア学習をする，仲良くグループ学習をする，生活の中で数を活用する場面を体験することができるなど，よりよい効果が期待できる。また，支援学級では，交流学級と比べて集団への安心感があり，落ち着いて学習活動を行うことができる。

このようなことから，言葉遊びや操作活動，ゲームの要素などを取り入れた算数的な活動を2学級合同で行うことで，数の面白さを味わうとともに，小集団でのやりとりの楽しさにも触れるようにし，算数学習への意欲・素地となる力，社会性やコミュニケーションの基礎力を培っていききたい。そして，お互いを認め合う言葉かけや「できた」という成就感をもたせることで，自信や自己肯定感を育て，他者と関わりながら，数や言葉を自分の生活の中で活かすことができるようにして，自立への力をつけていきたい。

また，運動面でのバランス感覚や身体の動きをコントロールする力などの不足が見られることから，基礎感覚を働かせる活動を取り入れていく。視覚・触覚・聴覚などの基礎感覚は，学習や運動の土台となるものなので，それらの感覚的理解を取り入れた様々な体験的活動の中で，楽しみながら学習や運動の基礎となる力を養うようにしたいと考える。

2学級合同の指導によっては，チームティーチング（以下TT）で指導にあたることのできるため，それぞれの障がいの特性に寄り添いながら，効果的な支援ができるようにしたい。

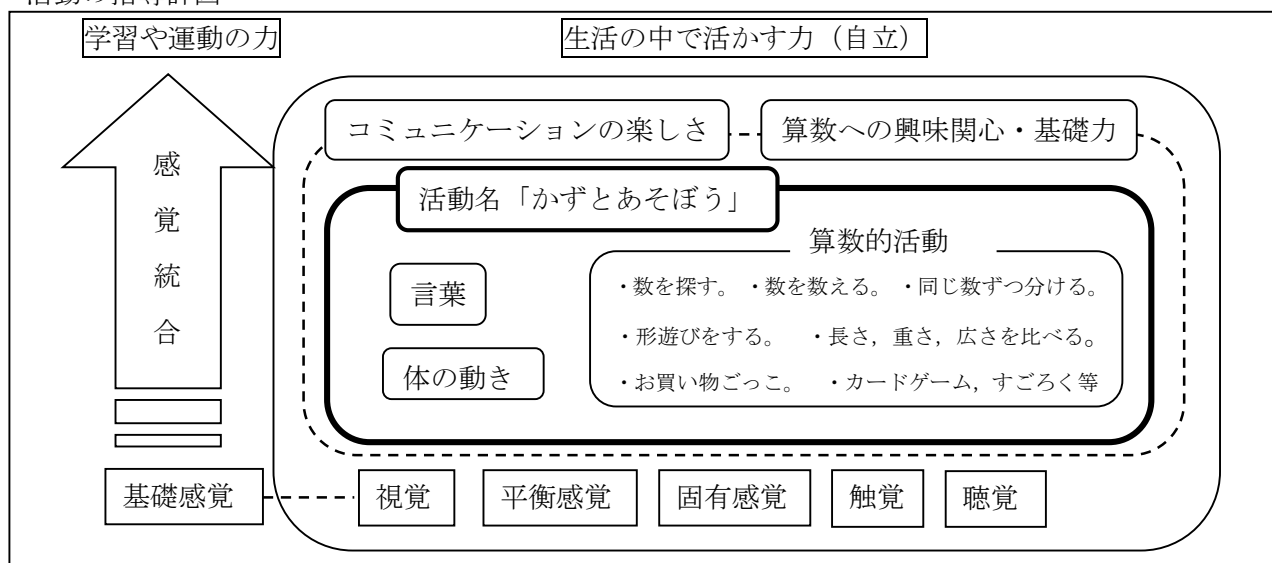
研究の実践

【手立て1】指導過程の工夫…2学級合同の学習によるTT指導，感覚的理解を取り入れた指導

【手立て2】「かく」活動…一人一人の特性に合わせたシートや教材・学習用具等の工夫

【手立て3】相互交流…意図的なペアやグループ活動を取り入れ，進んで友達と関わり合いながら，コミュニケーションの楽しさや友達のよさに気づく。

2 活動の指導計画



自閉症・情緒障がい学級	算数の個別指導	「かずとあそぼう」 8時間（本時7／8）
知的障がい学級	算数の個別指導	

※子どもたちの達成状況に応じて，体験的・複合的に繰り返し指導する。

3 本時の指導

(1) 本時の目標

3年A 友達と楽しく関わって活動しながら、数に親しむことができる。

(2) 仮説との関わり

【手立て1】指導過程の工夫

- ・2学級合同の学習によるTT指導
- ・感覚的理解を取り入れた指導

【手立て2】「かく」活動

- ・数字を探して○で囲み、合計の個数を数える。

【手立て3】相互交流

- ・楽しく数遊びをする中で、友達と交流しながら学習する。
- ・ピンポン玉の個数を数えたり、合計を発表し合ったりする。
- ・学習の振り返りで、お互いの頑張りを認め合う。

(3) 展開

	学習活動	・支援上の留意点（個別の支援）	《評価》	教材・教具
つかむ 5分	1 学習内容を知る。 T1 ・学習の流れを確認する。 2 課題を確認する。 T1 たのしくかずあそびをしよう。	・みんなの姿勢が整うまで待ち、号令の指示をする。 ・学習活動に見通しと安心感をもつことができるように、学習メニューを提示する。		・タイムタイマー ・学習メニュー ・名前カード ・紙板書 ・絵カード ・花丸カード
活動する	3 数遊びゲームをする。 ①言葉あそびをしよう (5分) T1 ②触って当てよう (5分) T2 ③数字を探そう (7分) T1 ④箱を重ねよう (5分) T2 ○ペア活動 (AとD, BとC)	・数字の歌を歌い、活動への期待を高めるようにする。 ・数に着目しテンポよく進めることで、動物の鳴き声や物の音などを楽しく表現できるようにする。 ・野菜の種類は、個に応じて準備する。(1～3個) ・野菜の個数にも着目し、数に親しむようにする。	【手立て2】「かく」活動 ・数字に○をつけ、合計の個数を数える。 【手立て3】相互交流 ・1から順に10個の箱を協力して積み重ねる。 ・友達のパースに合わせてながら、1から10までの箱を順に重ねられるように、相性の合うペアにする。 ・ペアで声をかけ合って協力してやるようにする。	・数字カード ・動物カード ・ブラックボックス ・野菜模型 ・プリント ・ペン ・数字シール ・箱(10個)

<p>活動する</p> <p>35分</p>	<p>⑤ピンポン玉リレーをしよう</p> <p>(13分) T2</p> <p>○グループ活動</p>	<p>【手立て3】相互交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピンポン玉を落とさないようにリレーする。 ・落とさないようにするために、前の活動を振り返ってリレーの順番を考え、「いくよ」などと声をかけてから渡すとよいことを確認する。 ・合計の個数を数える時、10のまとまりに視覚的に気づくように、卵パックや10カードを使う。 ・ペアで協力して数える活動ができるように、それぞれのペアの役割について助言する。 ・協力して種類ごとに片付けができるように、指示と声がけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ピンポン玉 ・お玉 ・タイマー ・記録表 ・卵パック ・10カード 		
<p>《評価》・友達と仲良く活動しながら、数に親しむことができる。</p> <p>・相手に言葉かけをしながら活動している。</p>		<p>まとめ</p> <p>5分</p>	<p>5 振り返りをする。 T2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感想や、自分や友達が頑張ったことを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分や友達の頑張りを3文程度で発表できるように、花丸やスマイル磁石で視覚的評価をする。 ・3文まで広がらない時や発表内容がかみ合わない時は、聞き出して話の内容を整理するようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・花丸 ・スマイル磁石
<p>《評価》・友達や自分の頑張りを見つけ、はきはきと発表することができる。</p>					

※ パニック等で児童Aの学習活動が困難な場合は、別室（相談室）でクールダウンした後、教室に戻って学習を続けられるようにする。④や⑤の学習活動で、児童Aが活動参加できない場合は、支援員が待機していてペアやグループ活動に入る。

(4) 評価計画

評 価	評価場面
友達と楽しく関わって活動しながら、数に親しむことができたか。	学習態度 数遊び 振り返り

(5) 板書計画

<p>かずとあそぼう</p> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">B</div> <div style="margin: 5px;">花丸</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">A</div> <div style="margin: 5px;">花丸</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">C</div> <div style="margin: 5px;">花丸</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px;">D</div> <div style="margin: 5px;">花丸</div> </div>	<ol style="list-style-type: none"> 1 あいさつ 2 めあて 3 かずあそび <ol style="list-style-type: none"> ①ことばあそびをしよう ②さわってあてよう ③すうじをさがそう ④はこをかさねよう ⑤ピンポン玉リレーをしよう 4 ふりかえり 5 あいさつ 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">めあて たのしくかずあそびをしよう。</div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">イラスト はっきりはなす</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">イラスト スマイルことば</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">A</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">D</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">C</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">B</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">数</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">数</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">数</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">数</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">数</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">数</div> </div>
--	--	--